

問1 同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積（かさ）の「かたまり」と「うすい板」があります。この2つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。
 2. かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。
 3. 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。
 4. ものの種類と体積が同じなので、形が違って重さは同じである。

問2 同じ大きさ（体積）の「木でできた立方体」と「鉄でできた立方体」の重さをくらべたとき、正しい説明はどれですか。

1. 木と鉄はどちらも立方体なので、重さは同じである。
 2. 木と鉄は形が同じなので、どちらも重さはなくなる。
 3. 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。
 4. 木と鉄は大きさが同じなので、重さは同じである。

問3 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

1. 温度計やストップウォッチ
 2. はかりやてんびん
 3. ものさしや巻尺
 4. 虫めがねや顕微鏡

問4 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

1. ものの重さ
 2. ものの明るさ
 3. ものの温度
 4. ものの長さ

問5 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

1. 重さは体積の2倍になる
 2. 重さはすべて0（ゼロ）になる
 3. 重さはちがう
 4. 重さは同じになる

問6 ねん土の形を丸い形からうすい板のような形に変えたとき、重さはどうなりますか。

1. 形を変える前より軽くなる
 2. 形を変える前と同じ重さ
 3. 形を変える前より重くなる
 4. 重さがなくなってしまう

問7 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

1. リットル
 2. グラム
 3. びょう
 4. メートル

問8 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

1. 片足で立つと軽くなる
 2. しゃがむと重くなる
 3. 立っているときが一番重い
 4. 変わらない

問9 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

1. 長さ
 2. あたかかさ
 3. 重さ
 4. かさ

問10 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

1. 50
 2. 100
 3. 10
 4. 0

問11 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

1. 形を変えると、重さはなくなる。
 2. 丸い形の方が、重くなる。
 3. 細長い棒の形の方が、重くなる。
 4. 形が違って、重さは同じになる。

問12 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

1. 正面から
 2. よこから
 3. ななめ上から
 4. ななめ下から

問13 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

1. 変わらない
 2. 重くなる
 3. 軽くなる
 4. 形によって変わる

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 ものの種類と体積が同じなので、形が違っても重さは同じである。	ものの種類と体積が同じであれば、形がどのように違っていても重さは同じになります。
問2	答え 3 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。	同じ体積であっても、木と鉄のようにできているものの種類がちがう場合は、重さが異なります。
問3	答え 2 はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問4	答え 1 ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問5	答え 3 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問6	答え 2 形を変える前と同じ重さ	ねん土の形をうすい板のように変えても、重さは同じです。
問7	答え 2 グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問8	答え 4 変わらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問9	答え 3 重さ	グラム（g）は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問10	答え 4 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使用前に針が目盛りの0を指すように調節します。
問11	答え 4 形が違っても、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問12	答え 1 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問13	答え 1 変わらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。

問1 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

1. 50 2. 100 3. 10 4. 0

問2 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

1. 温度計やストップウォッチ 2. はかりやてんびん 3. ものさしや巻尺 4. 虫めがねや顕微鏡

問3 同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積（かさ）の「かたまり」と「うすい板」があります。この2つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。 2. かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。 3. 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。 4. ものの種類と体積が同じなので、形が違ってても重さは同じである。

問4 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

1. どちらにも傾かない 2. 重い方に傾く 3. 軽い方に傾く 4. 水平になって止まる

問5 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

1. 変わらない 2. 重くなる 3. 軽くなる 4. 形によって変わる

問6 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

1. 姿勢を変えると重さは半分になる 2. 気をつけの姿勢の方が重い重さをさす 3. どちらの姿勢でも同じ重さをさす 4. しゃがんだ姿勢の方が重い重さをさす

問7 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

1. バラバラにすると重さがなくなる 2. 高く積み上げたほうが重くなる 3. どちらも重さは同じである 4. 横に平らに並べたほうが重くなる

問8 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

1. 右側だけが下がる 2. 水平になって止まる 3. たがいに上下に動き続ける 4. 左側だけが下がる

問9 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

1. ななめな場所 2. 平らな場所 3. やわらかい場所 4. でこぼこな場所

問10 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

1. 正面から 2. よこから 3. ななめ上から 4. ななめ下から

問11 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

1. ものの長さを細かくはかること 2. 2つのものの重さを直接比べること 3. ものの形を大きくして見ること 4. ものの温度を正しく調べること

問12 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

1. 片足で立つと軽くなる 2. しゃがむと重くなる 3. 立っているときが一番重い 4. 変わらない

問13 同じ大きさ（体積）の「木でできた立方体」と「鉄でできた立方体」の重さをくらべたとき、正しい説明はどれですか。

1. 木と鉄はどちらも立方体なので、重さは同じである。 2. 木と鉄は形が同じなので、どちらも重さはなくなる。 3. 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。 4. 木と鉄は大きさが同じなので、重さは同じである。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節 <small>ちようせつ</small> します。
問2	答え 2 はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問3	答え 4 ものの種類 <small>しゆるい</small> と体積 <small>たいせき</small> が同じなので、形 <small>ちが</small> が違ってても重さは同じである。	ものの種類 <small>しゆるい</small> と体積 <small>たいせき</small> が同じであれば、形 <small>ちが</small> がどのように違っていても重さは同じになります。
問4	答え 2 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違うとき、重い方に傾く仕組みになっています。
問5	答え 1 かわらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。
問6	答え 3 どちらの姿勢 <small>しせい</small> でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢 <small>しせい</small> をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重さをさします。
問7	答え 3 どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問8	答え 2 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問9	答え 2 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く <small>お</small> 必要があります。
問10	答え 1 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面 <small>かなら</small> から見ます。
問11	答え 2 2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べることができます。
問12	答え 4 かわらない	同じ人がどのようなポーズ <small>しせい</small> （姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問13	答え 3 木と鉄は種類 <small>しゆるい</small> がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。	同じ体積 <small>たいせき</small> であっても、木と鉄のようにできているものの種類 <small>しゆるい</small> がちがう場合は、重さが異なる <small>こと</small> ります。

問1 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

1. 変わらない 2. 重くなる 3. 軽くなる 4. 形によって変わる

問2 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

1. ものの重さ 2. ものの明るさ 3. ものの温度 4. ものの長さ

問3 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

1. 片足で立つと軽くなる 2. しゃがむと重くなる 3. 立っているときが一番重い 4. 変わらない

問4 同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積(かさ)の「かたまり」と「うすい板」があります。この2つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。 2. かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。 3. 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。 4. ものの種類と体積が同じなので、形が違っても重さは同じである。

問5 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

1. バラバラにすると重さがなくなる 2. 高く積み上げたほうが重くなる 3. どちらも重さは同じである 4. 横に平らに並べたほうが重くなる

問6 理科の学習で使う「グラム(g)」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

1. 長さ 2. あたかかさ 3. 重さ 4. かさ

問7 同じ大きさ(体積)であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

1. 重さは体積の2倍になる 2. 重さはすべて0(ゼロ)になる 3. 重さはちがう 4. 重さは同じになる

問8 同じ大きさ(体積)の「木でできた立方体」と「鉄でできた立方体」の重さをくらべたとき、正しい説明はどれですか。

1. 木と鉄はどちらも立方体なので、重さは同じである。 2. 木と鉄は形が同じなので、どちらも重さはなくなる。 3. 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。 4. 木と鉄は大きさが同じなので、重さは同じである。

問9 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

1. ななめな場所 2. 平らな場所 3. やわらかい場所 4. でこぼこな場所

問10 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

1. リットル 2. グラム 3. びょう 4. メートル

問11 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

1. どちらにも傾かない 2. 重い方に傾く 3. 軽い方に傾く 4. 水平になって止まる

問12 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

1. 姿勢を変えると重さは半分になる 2. 気をつけの姿勢の方が重い重さをさす 3. どちらの姿勢でも同じ重さをさす 4. しゃがんだ姿勢の方が重い重さをさす

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 か 変わらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。
問2	答え 1 ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問3	答え 4 か 変わらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問4	答え 4 しゅるい たいせき ものの種類と体積が同じなので、形が違って ちが 重さは同じである。	ものの種類と体積が同じであれば、形がどのように違っていても重さは同じになります。
問5	答え 3 どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問6	答え 3 重さ	グラム (g) は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問7	答え 3 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問8	答え 3 しゅるい 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重 さはちがう。	同じ体積であっても、木と鉄のようにできているものの種類がちがう場合は、重さが異なります。
問9	答え 2 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問10	答え 2 グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問11	答え 2 かたむ 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違うとき、重い方に傾く仕組みになっています。
問12	答え 3 しせい どちらの姿勢でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重さをさします。

問1 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

1. 正面から 2. よこから 3. ななめ上から 4. ななめ下から

問2 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

1. リットル 2. グラム 3. びょう 4. メートル

問3 2つのものの重さを直接^{ちよくせつくら}比べるときに使う、理科の道具はどれですか。

1. 虫めがね 2. てんびん 3. じょうぎ 4. 方位じしん

問4 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方^おや形^かを変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

1. 細長くのばすと軽くなる 2. 丸めると重くなる 3. 重さは^か変わらない 4. 置き方^おによって重さ^かが変わる

問5 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

1. バラバラにすると重さがなくなる 2. 高く積み上げたほうが重くなる 3. どちらも重さは同じである 4. 横に平らに並べたほう^{なら}が重くなる

問6 ものの形^かを変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

1. 変わらない 2. 重くなる 3. 軽くなる 4. 形によって^か変わる

問7 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

1. 温度計やストップウォッチ 2. はかりやてんびん 3. ものさし^{まきじゃく}や巻尺 4. 虫めがね^{けんびきょう}や顕微鏡

問8 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針^{はり}がどの目盛り^{めもり}を指すように調節^{ちようせつ}しなければなりませんか。

1. 50 2. 100 3. 10 4. 0

問9 同じ種類^{しゆるい}のねんどを使って、丸い形^{ぼう}と、細長い棒^{たいせき}の形を作りました。体積^{たいせき}（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

1. 形^かを変えると、重さはなくなる。 2. 丸い形の方が、重くなる。 3. 細長い棒^{ぼう}の形の方が、重くなる。 4. 形^{ちが}が違っても、重さは同じになる。

問10 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

1. ものの長さを細かくはかること 2. 2つのものの重さを直接^{ちよくせつくら}比べること 3. ものの形を大きくして見る 4. ものの温度を正しく調べる

問11 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

1. ものの重さ 2. ものの明るさ 3. ものの温度 4. ものの長さ

問12 はかりで重さを正しくはかるために、針^{はり}がどの目盛り^{めもり}の0を指すように調節^{ちようせつ}するのは、いつですか。

1. はかり^{かた}を片づけるとき 2. 重さをはかり終わった後 3. ものをのせているとき 4. はかりを使う前

問13 体重計^{しせい}の上で、気をつけの姿勢^{しせい}をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢^{しせい}をしたとき、体重計のめもりはどのようになりますか。

1. 姿勢^{しせい}を変えると重さは半分になる 2. 気をつけの姿勢^{しせい}の方が重い重さをさす 3. どちらの姿勢^{しせい}でも同じ重さをさす 4. しゃがんだ姿勢^{しせい}の方が重い重さをさす

問14 同じ大きさ^{たいせき}（体積）であっても、できているもの^{しゆるい}の種類^{しゆるい}がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

1. 重さは体積^{たいせき}の2倍になる 2. 重さはすべて0（ゼロ）になる 3. 重さはちがう 4. 重さは同じになる

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問2	答え 2 グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問3	答え 2 てんびん	2つのものの重さを直接比べるには、てんびんという道具を使います。
問4	答え 3 重さは変わらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問5	答え 3 どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問6	答え 1 変わらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。
問7	答え 2 はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問8	答え 4 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節します。
問9	答え 4 形が違って、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問10	答え 2 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。
問11	答え 1 ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問12	答え 4 はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節する必要があります。
問13	答え 3 どちらの姿勢でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重さをさします。
問14	答え 3 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。

問1 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

1. 重さは体積の2倍になる 2. 重さはすべて0（ゼロ）になる 3. 重さはちがう 4. 重さは同じになる

問2 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

1. どちらにも傾かない 2. 重い方に傾く 3. 軽い方に傾く 4. 水平になって止まる

問3 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

1. 片足で立つと軽くなる 2. しゃがむと重くなる 3. 立っているときが一番重い 4. 変わらない

問4 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

1. 形を変えると、重さはなくなる。 2. 丸い形の方が、重くなる。 3. 細長い棒の形の方が、重くなる。 4. 形が違っても、重さは同じになる。

問5 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

1. 50 2. 100 3. 10 4. 0

問6 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

1. ものの長さを細かくはかること 2. 2つのものの重さを直接比べること 3. ものの形を大きくして見ること 4. ものの温度を正しく調べること

問7 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

1. リットル 2. グラム 3. びょう 4. メートル

問8 同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積（かさ）の「かたまり」と「うすい板」があります。この2つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。 2. かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。 3. 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。 4. ものの種類と体積が同じなので、形が違っても重さは同じである。

問9 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

1. ものの重さ 2. ものの明るさ 3. ものの温度 4. ものの長さ

問10 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

1. 右側だけが下がる 2. 水平になって止まる 3. たがいに上下に動き続ける 4. 左側だけが下がる

問11 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

1. 正面から 2. よこから 3. ななめ上から 4. ななめ下から

問12 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

1. 細長くのばすと軽くなる 2. 丸めると重くなる 3. 重さは変わらない 4. 置き方によって重さが変わる

問13 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

1. 姿勢を変えると重さは半分になる 2. 気をつけの姿勢の方が重い重さをさす 3. どちらの姿勢でも同じ重さをさす 4. しゃがんだ姿勢の方が重い重さをさす

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 重さはちがう	たいせき 体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異 なります。
問2	答え 2 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違うとき、重い方に傾く仕組みになっています。
問3	答え 4 かわ 変わらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重はかわりません。
問4	答え 4 ちが 形が違ってても、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問5	答え 4 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節しま す。
問6	答え 2 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。
問7	答え 2 グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問8	答え 4 ものの種類と体積が同じなので、形が違ってても 重さは同じである。	ものの種類と体積が同じであれば、形がどのように違っていても重さは同じになります。
問9	答え 1 ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問10	答え 2 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止 まります。
問11	答え 1 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面 から見ます。
問12	答え 3 重さはかわらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問13	答え 3 どちらの姿勢でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重 さをさします。